



日光浴するミュビシギ

## 記事

- ◇ 突堤建設工事へのご協力のお願い
- ◇ 宮崎海岸の状況確認について  
～職員による海岸巡視を行っています～

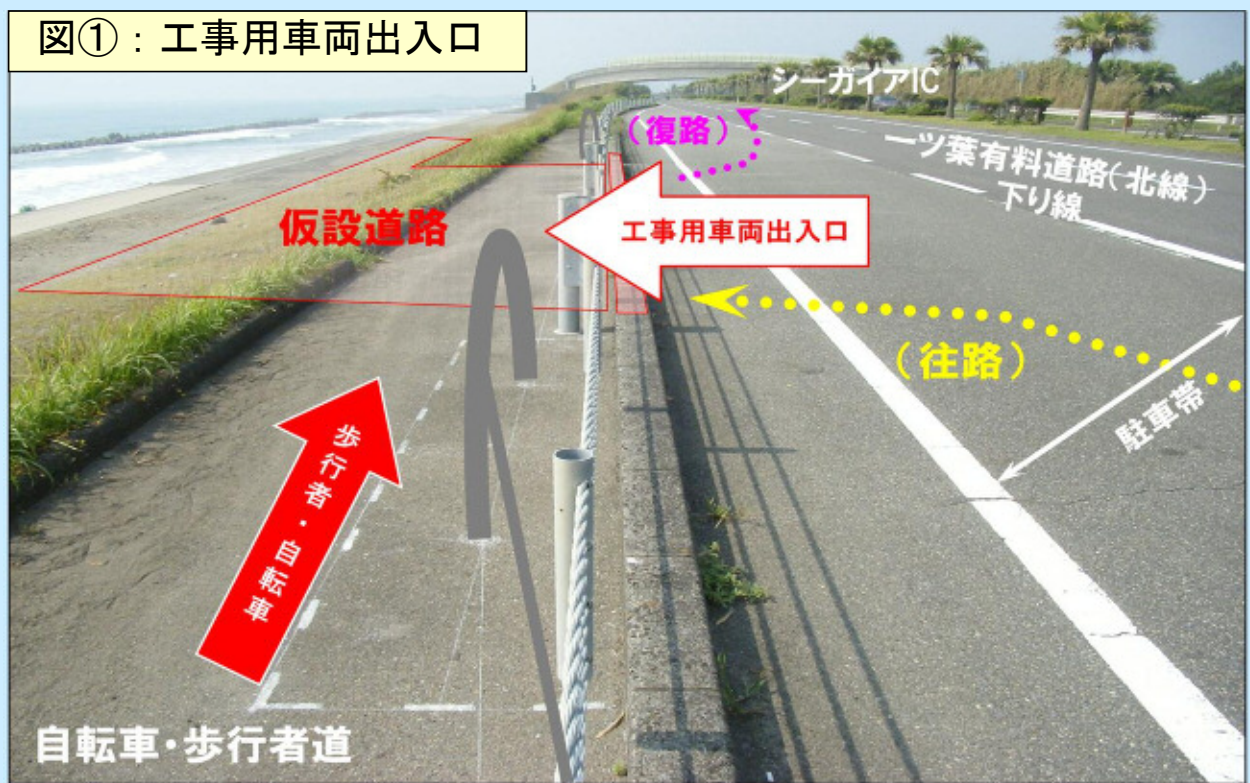
## 突堤建設工事へのご協力のお願い

現在、シーガイアIC東側の海岸において、「宮崎海岸の侵食対策」の1つである「南へ流出する土砂を減らす」ことを目的とした突堤の建設工事を行っています。

突堤建設予定地周辺では、本格的な作業が始まっています。

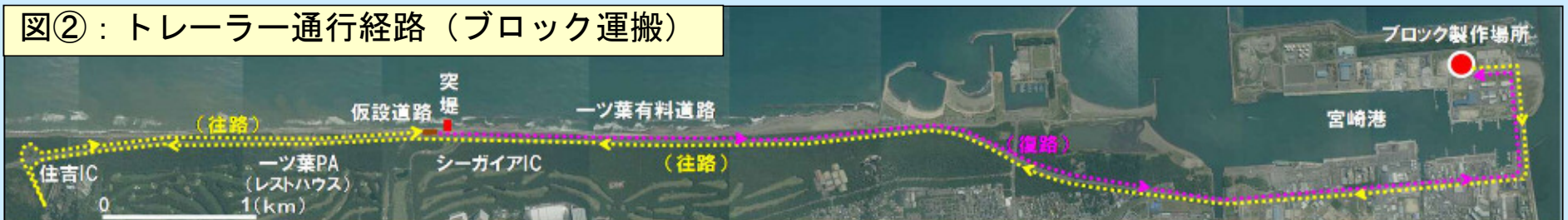
皆様にはご迷惑をお掛けしますが、安全作業に努めますので、以下の事項にご注意いただくと共にご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ① 一ツ葉有料道路（北線）下り車線の駐車帯（シーガイアIC北側）が工事用車両の出入口となります。（「図①」参照。）  
工事用の進入路と自転車・歩行者道が交錯しますので工事期間中は交通誘導員を配備し利用者を優先し、安全に努めます。  
また、工事用車両が駐車帯に進入する際に減速しますので、後続車は追突防止のため十分な車間距離を確保いただき、前方にご注意ください。



- ② 大型のコンクリートブロックを宮崎港内にあるブロック製作場所より突堤建設地にトレーラーにより運搬します。  
安全のため、出来るだけ一般道を避けた経路を使用するとともに要所に交通誘導員を配備し安全通行に努めます。（「図②」参照。一ツ葉有料道路を使用）  
なお、Uターン箇所となる住吉ICでは特に利用者を優先し、安全に努めます。

図②：トレーラー通行経路（ブロック運搬）



上記の事項及び突堤建設工事に関するお問い合わせは、宮崎海岸出張所までご連絡ください。（連絡先は裏面に記載しています。）

## 宮崎海岸の状況確認について

宮崎海岸出張所では、宮崎海岸（宮崎港から一ツ瀬川の間にある砂浜海岸約7km）の地形の変化、動植物の生息状況、海岸の利用形態等について、自らの目で確認し把握することを目的に徒歩による海岸巡視を毎週1回の頻度で行っています。

巡視に際しては、各地点で確認された変化状況の記録を行ったり、砂浜の状況を写真で記録し経年的な変化を把握したりしています。

これまでの巡視で、砂浜の状況は台風等の高波による流出だけでなく、季節毎に流出と堆積を繰り返していることなどが確認されています。

住吉海岸（4k000：フェニックスカントリークラブ東側）の状況（情報の一例です。）



また、巡視中には貴重な動植物と遭遇することができ、宮崎海岸が「全国でも有数のアカウミガメの産卵地であり、貴重な植物も生息する自然豊かな砂浜であること」が再確認できました。



今後も引き続き巡視を行うことで、小さな変化を見逃すことなく海岸侵食対策に資する情報の収集に努めると共に、突堤建設による新たな効果・影響などを注視していきます。

巡視中の職員を見かけましたら海岸に関するお気づきの点など、お気軽に声をお掛けください。

## 【次号予告】「第9回 石崎浜ビーチクリーン」の結果報告

「第9回 石崎浜ビーチクリーン」を12月8日（土）8時から開催します。次号では、その内容を報告する予定ですので、是非、ご覧ください。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

かいがん そうだんしょ  
○海岸よろず相談所○

こくどうつうしょう みやざきかせんこくどうじむしょ みやざきかいがんしゅつちようしょ  
【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL：0985-62-7050/FAX：0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

↑前号までの「海岸よろず相談所だより」は、こちらから御覧いただけます。

